

コウノトリ



毎週月曜日更新

# カタカタ通信

第134号

「巣立っているみたいです」

2024年7月22日

先週は海の日でしたね。「いよいよ夏も本番だ!」と思いつつ、すでに暑い日が続き、早くも夏バテ状態です。花(♀)は、例年のごとく、池の中にザブンとつかり、水風呂を楽しんでいるようです。



ザブンと水浴び

さて、野外のコウノトリたちのことを調べると、6月下旬あたりから「巣立ちました。」という情報が耳に入るようになりました。巣のライブ映像では、あたり前のように映っていたヒナたちも飛び立ち、誰もいない巣だけが残っています。そんな映像を見ると、嬉しいような少し寂しいような気持ちです。ヒナたちは巣立ち後しばらく親と共に過ごした後、やがて親とは離れて過ごすようになります。親と共に過ごす様子が見られるのもあと少しですね。

ただ、巣立ちは寂しい事だけではありません。昨年の7月上旬には鴻巣市関新田地内に当時1~2歳の若い3羽のコウノトリが飛来してくれました。もしかすると、今年もコウノトリたちが立ち寄ってくれるかもしれないので、注意深く探したいと思います。みなさんも市内でコウノトリを見かけたら天空の里にご一報ください!

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤

